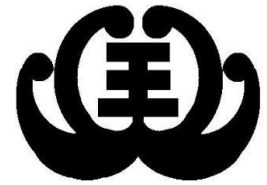


王子ヶ浜小学校

学校だより第10号

令和4年12月19日

王子ヶ浜

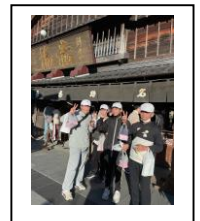


〒647-0031 和歌山県新宮市田鶴原町 2-10-1 TEL:0735-22-8431 校長 谷口 幸生

12月、いよいよ2022年も終わりの月です。12月のことを師走（しわす）と言います。どっしり構えて読経をする師僧までも走り回らなければと思わせる程の多忙な月であるとされています。誰もが年の瀬をひかえて何かと気忙しく慌ただしくなる時期、慌てずゆっくりと年を越したいですね。また、春待月（はるまちづき）とも言われています。一年で最後の冬となる師走の次は、春の暦である睦月となります。このため、春を待つ月という意味合いから「春待月」とも呼ばれました。春が恋しいですね。

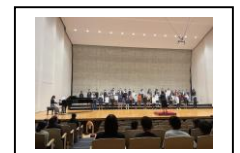
<修学旅行に行ってきました>

9月に予定していた修学旅行、コロナウイルスの感染予防のため延期となっていましたが、11月24日～25日の1泊2日で三重県方面に旅行することができました。6年生にとっては、小学校時代の良き思い出となったと思います。今年は、三重県伊勢志摩方面ということでしたが、ベビースターを自分好みの味に仕上げたり、水族館の生き物を見たり触ったり、スペイン村での町並みやおはらい町での買い物を楽しんだり、子どもたちも目をキラキラ輝かせていました。



<人権尊重お話し会>

12月1日に行われた人権尊重お話し会、各学年の代表者が人権について発表してくれました。また、レクリエーションとして、丹鶴ホールステージと王子ヶ浜小学校での練習を録画した5年生の合唱も聴かせてもらいました。



今回のお話は、1年いの上みおんさん「だいすきなおとうと」、2年はやみあおなさん「大すきだったひいじいちゃん」、3年加藤ゆずきさん「しあわせの入れ物」、4年川嶋美羽さん「女だから、男だから」、5年岡本樹さん「ばあば」、6年岸野日鞠さん「みんなに支えられていること」の6人の作文を発表してもらいました。

大好きな家族のことやその家族からもらう幸せについて、女の子だから男の子だからと決めつけていることや「LGBTQ」についての話、人はたくさんの人に支えられているなど、様々な角度から人権についてのお話をしてくれました。どの作品も自分の思いをしっかりと伝えてくれた素晴らしい発表でした。

<第14回城南校区クリーン作戦>

城南中学校と王子ヶ浜小学校、そして、地域の方と一緒にクリーン作戦が行われました。城南校区の場所を10のグループに分かれてごみを拾いました。3年ぶりに地域の方にも参加していただき、短時間ではありましたが、たくさんのごみを拾うことができました。



みんなが一つになって、地域をきれいすることができて、とても有意義な時間となりました。